

第2回運営推進会議 議事録

日 時 平成 19 年 1 月 27 日（土） 14:00～15:00 晴れ
場 所 ヒューマンケア 東大和 会議室
参加者 運営推進会議の構成員
包括支援センターは 3 名の出席者あり

- 14:00 ① 事業主より、会議の意義と参加者へのお礼を述べる。
② 主席者の紹介。
③ 提供しているサービス内容、特記事項の説明（ホーム長）。
入居者の概要、
年末、年始の暮らし(写真)
クリスマスの飾りつけ、クリスマス会（歌、プレゼント等）、
門松 ゆず湯、おせち料理の買い物、仕込み、年越しそば、
おせちを召し上がり、初詣に行かれる、七草粥、など等
特記事項
- ① ノロウイルス
マニュアルの作成、手洗い、うがい等の励行、次亜塩素酸
ナトリウムの使用、布製品のタオル、布巾の使用禁止（ペーパータ
オル使用）、体調不良の職員の出勤停止、便や嘔吐物の付着した衣
類等の廃棄、生物（魚介類）購入のチェック、食品納入業者への注
意の徹底、差し入れ等の食品のチェック、など等、
- ② ガス漏れ
ガス配管設備漏洩検査報告書（エネックス株）
「検査を充分行い、特に異常は見られなかった。」報告を受ける。
- ③ 避難訓練
消火器の使い方
○ スプレータイプ
○ 一般タイプ
以上（消火器の使い方については全職員の講習を行った）
その他の訓練については
3 月を目途に消防署と協議して行う。

* ご意見、ご要望など戴く。

包括支援センター 「今日は、3名で参加いたしました。センターの全ての人にこのホームを理解してもらおう為です。協力し合っってよりよい支援を行っていきたい。」

蔵敷駐在所、 「地域の子供会と交流を深め、節分の豆まきを一緒に行いたい。二月三日の節分の日のタイムテーブルを後ほど相談したい。私は鬼をやることになっている。鬼は一人？」

小嶋さん（推進委員）「私も、鬼やるよ！」

ご家族より、 「毎日、何回も散歩にゆき、又、中に居ては、役割があり、自身の音楽、カラオケなど皆と楽しみ、ベランダでは花を栽培し、生き生きしている、その人らしく楽しんでいる様子が伺える。」

委員長より、 「会議の在り方、方向性について、サービスの質の確保。 地域の方々に知ってもらう、「あそこに居て良かった、」と。入居者の気持ちを理解すること。ボランティアの方々と如何に向き合うか。ホームを知ってもらう(PR)ことも必要。この後、コンサートがあると聞いた。

音楽療法

聞くこと、目、体、心を躍らせる。
声を出す、昔の音楽を覚えている、
ひらめき、脳の活性化、良い刺激を送る、
実り有る音楽会になると良い。

事業主 「東大和市は福祉に造詣が深く、近隣の市とも協力している。このホームは、東大和市：羽村市：立川市：武蔵村山市、4市から事業指定を受けている。市に感謝したい。羽村市、立川市、武蔵村山市のご家族、親戚、友人、又、多数の福祉関係者（福祉施設、支援センター、ケアマネジャー、等）も感謝している。」

会議の始めに、入居者の N,Y さんより、お茶の接待がある。

3時より、オカリナコンサートを入居者と共に楽しまれる。

* **豆まき** (2月3日節分の日) 当ホームにて2時より地域の子供会(15名)と豆まきを行います。日頃、お年寄りと接触のない子供たち、子供が大好きなお年寄りの方々と交流を計り、豆まきを通して健全な精神を培います。
地域の方々も多数参加、ご協力くださいます。